

# 高砂青松

The Rotary Club of Takasago Seisho, Japan

## Rotary Club



人類が私たちの仕事

MANKIND IS OUR BUSINESS

2001～2002年度国際ロータリーのテーマ

### 例会記録 (2001. 6. 27 (水)) 通算 1123 回

ソング	「我等の生業」「歓迎歌」		
来訪ロータリアン報告 (田中浩)	砂川 善次 様 (高砂R.C.) 泉 洋 様 (高砂R.C.)		
出席報告 (澤田)	6月14日	会員数58名	欠席者 0名 出席率 100% <修正による>
	6月21日	会員数58名	欠席者 16名 出席率 69.81% <修正による>
	6月27日	会員数58名	欠席者 15名 出席率 71.70%
ニコニコ報告	唐津 巳喜夫	……会長としての最後の例会です。この1年間、会員の皆様全員の御協力を得て無事つとめてまいりました。皆様の御協力本当にありがとうございました。	
	内海 薫	……一年間大変お世話になりました。ご協力に感謝申し上げます。	
	鹿間 行雄	……いよいよ最終例会となりました。本年はみな様に大変お世話になり、ありがとうございます。次年度も特によりしくお願い致します。	

#### プログラム予定

6月27日 (水)	7月4日 (水)	7月11日 (水)	7月18日 (水)
年度最終例会 会長・幹事 退任挨拶	会長・幹事 就任挨拶	定款・細則説明 決算・予算承認	各委員会事業説明

会長 唐津 巳喜夫 幹事 内海 薫 クラブ会報委員長 都倉 達 殊  
 例会日時 毎週水曜日 12:30 例会場 高砂商工会議所会議室 (2F)  
 事務局 高砂商工会議所内 〒676-0064 高砂市高砂町北本町1104 電話 (0794) 43-0500(代)

大森千里 ……本年度の最終例会を迎えて。唐津会長、内海幹事他一年間有難うございました。毎日暑い日が続きますが、先日公園で孫と虫取りをしておりますと本年初めての真夏日を迎えた事で神戸新聞の取材を受け、新聞の記事が掲載されました。

庄司武・渡辺弥生 ……一年間ニコニコのご協力ありがとうございました。

柿木國夫 ……先日のクラブのゴルフコンペで久しぶりに入江会員といっしょに楽しくプレー出来ました。又田中ゴルフ部長様には大変お世話になりありがとうございました。

秋元康人 ……久しぶりです。最終例会を迎えた会長さん、幹事さん御苦勞様でした。

矢野隆三 ……会長、幹事さん、役員の皆様御苦勞様でした。本年度病気の為、例会出席もままならず会員の皆様に失礼しました。次年度は節制して1日でも多く出席する様努力します。

廣瀬明正 ……唐津会長、内海幹事様、一年間ご苦勞様でした。ゆっくりとお休み下さい。

西中亮二・内橋英昭・澤田孝彦・西田光衛・吉田一富・三宅礼三・大橋卓司・川崎一生・小林久夫・増田耕太郎・都倉達殊・森本孝義・田中伸明・小西文孝・田中浩行・大森明夫・辻田重恵・藤本 顕・井野隆弘・植杉成一郎 ……会長、幹事さんをはじめ、お疲れ様でした。

幹事報告

第44回 通算1070回

1. 宮田忠義会員 退会届撤回の件
2. 例会日のサンモール駐車場利用不可の件 (7月から)
3. 高砂市国際交流協会から  
外国人のための「日本語教室」のちらし配布依頼  
(日本語、英語、スペイン語、ポルトガル語のちらしあり)
4. 関西電力から100号をもって終刊となった広報誌「縁」のインデックスが届いています。事務局保管

5. PHD協会から  
PHDレター79号が届いています。回覧

6. 例会変更  
姫路R.C.  
7/10 (火) → 7/9 (月)  
西播第1グループ合同例会のため  
12:30~14:30 於:サンガーデン姫路

姫路中央R.C.  
7/12 (木) → 7/9 (月)  
西播第1グループ合同例会のため  
12:30~14:30 於:サンガーデン姫路

本日のプログラム

年度最終例会  
会長退任挨拶

会長 唐津 巳喜夫

- 本日に「あつ」という間の1年間でした。全会員の御協力に感謝。
- はじめての「分煙」例会実施、完全に100%の成功。喫煙家の皆様の御協力に感謝、感謝。更に完全な禁煙例会に発展を期待。
- 年初に計画された事業の完全実施  
タイ・チェンライR.C.との交流 (国際奉仕委員会)  
新世代会議 (青少年奉仕委員会)  
献血・その他 (社会奉仕委員会)  
職場例会・その他 (職業奉仕委員会)  
その他各クラブ奉仕委員会の年初の事業計画が成功裏に実施された事に、感謝、感謝、感謝。

- 親睦行事の成功  
予定された行事の完全実施と出席率の高さに多謝。

- 会員数減少の反省とお詫び  
死亡 1  
病氣退会 1 } 計4名減  
止むを得ぬ事情 2  
入会 計1名

深くお詫び 計3名減

- 内海幹事の誠実な人柄と生真面目な仕事振りに感激、感激。





クラブ内の事を申し上げます。

先ず皆様におわびを申し上げなければいけない事は、年度当初曾根さんの入会でさい先の良いスタートを切ったわけですが、結果的に4名の退会者を出したと言う事です。死亡退会となった菱田さんを除いてはもっと強くお引き留めしなければいけなかったのかも知れませんが、事情をお聞きすると引き留める事が出来ませんでした。ただ一つ、時期がくればまた青松クラブに入会したいと言っていた方がいらっしゃったのが、唯一の救いでした。

菱田さんに関しては私達は大変大きな財産を失なったような気がいたします。菱田さんは創立会員でもあり、私達の最年長の会員でもございました。最近は例会には出席していませんでしたが、8月の職場例会ではお元気な姿でスピーチをされていまして残念でなりません。心からご冥福をお祈りしたいと思います。

今年は例会が少し変わりました。これは禁煙（分煙）の例会にしたと言う事です。愛煙家である会長の強い指導力とS.A.A.の強力な後押しがあって実現した事です。愛煙家の皆様にはご協力いただいた事を心からお礼申し上げます。ただこの分煙例会の欠点を申し上げますと例会を再開した時のまとまりが悪く騒々しいと言う事です。たばこを吸わない私にとって、ここまで出来ただけから例会場は完全禁煙でも良いだろうと思っています。

今後の検討課題の1つではないかと思えます。

事業の事を申し上げますと、9月には昨年からの引継ぎの事業でした「B」資金で「あかりの家」へバスを送るという事業も無事終える事が出来ました。さらに11月にはタイ・チェンライR.C.を訪問しクンパイヤ文庫に本を送るという事業も継続して行う事が出来ました。飛行機が苦手な私にとってこれが最大の難関でございましたが、幹事は例会をきちんと進めるようにという会長の一言で内心「ホッ」とした次第です。

この他各委員会の事を申し上げるときりがないので申し上げますが、本当にご協力をいただいた事に感謝申し上げます。

ただ最後に残念だった事を1つ申し上げます。それは分区代理を迎えてのクラブアッセンブリーです。私の呼びかけが徹底しなかったのかもしれませんが、欠席の委員会が6つもあったと言う事です。分区代理に大変失礼な事をしたと同時に年度が始まってまもなくでしたので、大変なショックと失望感をいただきました。

次年度の委員長、そして委員の皆さん、私が味わった失望感を次年度の丸山

## 高砂青松ロータリークラブ

### 2000～2001年度のまとめ

#### 記録委員会

委員長 小林 久夫  
委員 佐野 栄作  
菱田 策三  
田中 伸明

2000年～2001年度のR.I.会長のフランク J. デブリンさんは、今年のテーマとして

#### 「意識を喚起し、行動を」

私たちのクラブで

地域社会で

私たちの世界で

を掲げられました。そのテーマの下、本年度の唐津会長は今年の方針を、「意識面では、ロータリーの綱領を読み直し、理解すること。行動面では、4つのテストの実践をすること。ロータリーの建前と本音の調和をはかることが大切である。」と述べられました。

唐津会長は毎週の会長の時間では、失われた10年と言われる経済不況の中、時事織り交ぜユーモアのあふれるお話をしていただきました。また、例会中の分煙の英断をされ、丸山副会長、内海幹事の補佐宜しきを得、順調にクラブ運営を行っていただき、9月27日には「あかりの家」へワゴン車を贈呈することもできました。

ただ、本年度中に菱田策三会員が亡くなられたことは残念の極みで謹んで哀悼の意を表します。

さて、各事業のまとめですが、本年度のS.A.A.は毎週の例会を楽しくなごやかになるよう勤め、ニコニコ箱への協力依頼も積極的に行っていただきました。

四大奉仕においては

#### 職業奉仕委員会

8月23日 職場例会（播磨コピー工業株式会社）

10月18日 清水宣詔氏卓話



播磨コピー工業(株) 故 菱田策三会員  
(会長)の挨拶



播磨コピー工業(株) 菱田社長の挨拶

- 12月20日 優良従業員表彰
- 3月28日 職場例会 (めぐみ苑)
- 5月9日 健康診断 (生石研修センター)



優良従業員表彰

社会奉仕委員会

- 3月9日 献血例会 (サンモール)  
職業奉仕委員会と協力し「ふるさと教室」に参加



健康診断 (生石研修センター)

青少年奉仕委員会

- 9月20日 高砂警察署生活安全課 坂本宏明課長卓話
- 12月17日 新世代会議主催
- 3月 RYLAへ久保元氏派遣



卓話 中野穂積さん

国際奉仕委員会

- 11月1日～4日 タイ国訪問 会員7名参加  
唐津会長、大森(千)、大森(明)、  
庄司、高井、田中、原田
- 11月15日 大森明夫会員卓話 (タイレポート)
- 2月14日 タイ国チェンライ在住 中野穂積さん卓話



鹿岡虹美会員へ表彰状  
「奨学生のカウンセラー」

それぞれにロータリーの精神を遂行されました。クラブ奉仕におきましては、

R財団委員会は、会員への財的協力をお願い、大森千里会員から財団の歴史、使命等を紹介していただきました。

米山奨学委員会は、当クラブ初めての米山奨学生、張小苑さんの奨学期間を無事終了することができ、同氏の卓話からも企画していただきました。

親睦委員会は、会員及びその家族の親睦を図るため、納涼例会(明石江井島酒館)、ゴルフコンペ、新年家族例会(ホテルサンガーデン)、さらには、かに食べ歩きツアー、観桜例会等を主催していただきました。おかげをもちまして、本クラブのチームワークが更に密になったのではないかと思います。



H12.8.3 納涼例会  
今年度執行部

プログラム委員会は、毎回タイムリーな卓話、講話を企画していただきありがとうございました。また、会員増強、会員選考委員会も新会員勧誘が困難な世相の中、曾根会員を獲得することができました。さらに、出席委員会、唱歌委員会も例会の運営に多大な貢献をされ、特にクラブ会報委員会は、毎週の例会の記録、会報の発行に奔走されました。



講師 桑田陽子先生  
「音楽の効用」

R情報委員会担当の卓話では、ロータリーの基本的な規則を詳しく説明していただきました。記述しました以外の委員会もそれぞれにクラブ奉仕の役割を十分に果たしていただいたことは言うまでもありません。

本年度は20世紀から21世紀へと世紀をまたいだロータリー年度となりました。R.I.会長のアプリン氏は、「ロータリーが21世紀に前進を続けていくには、私たちの土台を更に強固にしていく必要がある。」と述べていますが、我々の青松ロータリークラブのアットホームな雰囲気やロータリーの精神が津々浦々まで浸透するよう、各会員が土台の強固に努めることを願っております。

最後になりましたが、次年度丸山会長、鹿間幹事には大変な時期に、大変な仕事をお願いすることとなりましたが、くれぐれも健康には留意されまして、本クラブの運営をよろしくお祈いします。これをもちまして、簡単ではありますが1年間のまとめとさせていただきます。